

【演者ご略歴】

弁護士法人 GIT 法律事務所

代表社員 / パートナー 西垣建剛 様

1998 年 東京大学法学部卒業

2000 年 東京弁護士会登録、ベーカー&マッケンジー法律事務所（当時、東京青山法律事務所）に入所

2004 年 ニューヨーク大学ロースクール（LL.M.）修了

2005 年 ニューヨーク州弁護士登録（ニューヨーク州弁護士会、アメリカ法曹協会）

2008 年 ベーカー&マッケンジー法律事務所のパートナーに就任

2020 年 弁護士法人 GIT 法律事務所を設立

2000 年から 2020 年まで国際的法律事務所であるベーカー&マッケンジー法律事務所に所属し、同事務所のパートナーを 10 年以上務める。国際訴訟・紛争解決、国内外の上場企業の不正に関する調査、米国 FCPA（the Foreign Corrupt Practices Act）のコンプライアンス、製薬・医療機器メーカーのコンプライアンスを行う。不正調査、米国 FCPA に関して、多数のセミナーで講師を務める。その他、グローバル内部通報制度の構築、国際労働事件の解決、米国クラスアクション、GDPR を含む個人情報保護法関連のコンプライアンスなどの法的助言も行う。他方、国際的企業買収、業務提携、合併企業の設立においても、国内外の主要上場企業に対し法的サポートを提供している。

【著書・論文】

- ・『グローバル内部通報制度の実務』2022 年 4 月、中央経済社（共著）
- ・『海外進出企業の贈賄リスク対応の実務 - 米国 FCPA からアジア諸国の関連法まで』2013 年 5 月、中央経済社（共著）
- ・「2012 年 11 月公表 米国 FCPA ガイドラインの要対応ポイント」『Business Law Journal』2013 年 3 月号、レクシスネクシス・ジャパン
- ・「ベトナム企業との取引における紛争解決手段」『Business Law Journal』2012 年 10 月号、レクシスネクシス・ジャパン（共著）
- ・「World Legal & Business Guide No.17 インド」『Business Law Journal』2012 年 8 月号、レクシスネクシス・ジャパン（共著）
- ・『アジア・ビジネスの法務と税務—進出から展開・撤退まで』2011 年 8 月、中央経済社（監修及び共著）
- ・「英国贈収賄禁止法」『Business Law Journal』レクシスネクシス・ジャパン、2011 年 8 月号（共著）
- ・「英国贈収賄禁止法のリスクと対処術」『旬刊 経理情報』2011 年 4 月 20 日号、中央経済社（共著）
- ・「（連載）ジョイントベンチャーと契約」『ビジネス法務』2008 年 6、8、10 月号、中央経済社
- ・『消安法の報告義務への実務対応』2008 年 2 月号、ビジネス法務
- ・『International Joint Ventures Handbook』2006, Baker McKenzie

（裏面に続く）

[主要実績]

- ・国内上場企業における第三者委員会の委員としての不正調査
- ・大手 IT 関連企業における不正調査及び訴訟代理
- ・不正情報流出事件に関する調査及び訴訟代理
- ・不正情報流出事件に関する官庁との折衝
- ・大手携帯電話メーカーの製品回収に関する官庁との折衝
- ・大手 IT メーカーの製品回収に関する官庁との折衝
- ・大手金融機関の日本撤退に伴う団体交渉
- ・大手金融機関の債券発行に関する訴訟代理
- ・インターコンチネンタルグループによる ANA のホテル運営事業に関する
- ・ジョイントベンチャーの設立（会社法上の合同会社を活用）

[所属]

東京弁護士会会員

日本弁護士連合会会員